

苫小牧工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	建設材料学
科目基礎情報						
科目番号	0019		科目区分	専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	創造工学科 (都市・環境系共通科目)		対象学年	3		
開設期	前期		週時間数	前期:2		
教科書/教材	竹村和夫, 戸川一夫, 笠原篤, 庄谷征美共著「建設材料」					
担当教員	近藤 崇					
到達目標						
建設材料についての一般的な知識を理解し, 説明することができる. 1)コンクリート用材料の性質を説明できる. 2)コンクリートの性質を説明できる. 3)コンクリートの配合設計が計算できる. 4)コンクリートの種類と特徴を説明できる. 5)高分子材料の性質を説明できる. 6)アスファルト材料の性質を説明できる.						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
コンクリート用材料の性質を説明できる.	コンクリート用材料の性質を説明できる.		コンクリート用材料の基本的な性質を説明できる.		コンクリート用材料の性質を説明できない.	
コンクリートの性質を説明できる.	コンクリートの性質を説明できる.		コンクリートの基本的な性質を説明できる.		コンクリートの性質を説明できない.	
コンクリートの配合設計が計算できる.	コンクリートの配合設計が計算できる.		コンクリートの配合設計の基本的な計算ができる.		コンクリートの配合設計が計算できない.	
コンクリートの種類と特徴を説明できる.	コンクリートの種類と特徴を説明できる.		コンクリートの基本的な種類と特徴を説明できる.		コンクリートの種類と特徴を説明できない.	
高分子材料の性質を説明できる.	高分子材料の性質を説明できる.		高分子材料の基本的な性質を説明できる.		高分子材料の性質を説明できない.	
アスファルト材料の性質を説明できる.	アスファルト材料の性質を説明できる.		アスファルト材料の基本的な性質を説明できる.		アスファルト材料の性質を説明できない.	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	構造物の建設に使用する材料 (コンクリート, 金属, アスファルト, 高分子材料) の一般的性質や特徴などを理解する.					
授業の進め方・方法	建設材料は, 土木・建築構造物など, 生活に関わるする全ての場面で使用されています. 自学自習の一環として, 配布させるプリントをよく読み, 通学などの外出時などでは, 興味を持ってどのような材料が, どのように使用されているか観察し, 講義の内容との関連性を理解し, 復習となるように努めて下さい.					
注意点	配布プリントを綴じるA4のファイル (30穴用) , 関数電卓とメモ書き用の付箋紙を用意しておいてください.					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1. 建設構造物と材料 2. 建設材料の基本的性質		1. 建設材料の役割を説明することができる. 2. 建設材料の分類と一般的な力学的性質を説明することができる. また, 規格の定義を説明することができる.	
		2週	2. 建設材料の基本的性質 3. コンクリート用材料(1)		2. 建設材料の分類と一般的な力学的性質を説明することができる. また, 規格の定義を説明することができる. 3. コンクリート用材料の分類, 種類, 力学的性質を理解し, 各材料の役割が説明できる.	
		3週	3. コンクリート用材料(2)		3. コンクリート用材料の分類, 種類, 力学的性質を理解し, 各材料の役割が説明できる.	
		4週	3. コンクリート用材料(3)		3. コンクリート用材料の分類, 種類, 力学的性質を理解し, 各材料の役割が説明できる.	
		5週	3. コンクリート用材料(4)		3. コンクリート用材料の分類, 種類, 力学的性質を理解し, 各材料の役割が説明できる.	
		6週	4. コンクリート(1)		4. コンクリートについて, フレッシュな状態から硬化した状態までの性質を理解し, 説明することができる.	
		7週	4. コンクリート(2)		4. コンクリートについて, フレッシュな状態から硬化した状態までの性質を理解し, 説明することができる.	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	4. コンクリート(3)		4. コンクリートについて, フレッシュな状態から硬化した状態までの性質を理解し, 説明することができる.	
		10週	4. コンクリート(4)		4. コンクリートについて, フレッシュな状態から硬化した状態までの性質を理解し, 説明することができる.	
		11週	4. コンクリート(5)		4. コンクリートについて, フレッシュな状態から硬化した状態までの性質を理解し, 説明することができる.	
		12週	4. コンクリート(6) 5. 金属材料(1)		4. コンクリートについて, フレッシュな状態から硬化した状態までの性質を理解し, 説明することができる. 5. 金属材料についての一般的な知識を理解し, 建設材料としての金属材料の説明ができる.	

		13週	5. 金属材料(2)	5. 金属材料についての一般的知識を理解し, 建設材料としての金属材料の説明ができる.
		14週	6. 高分子材料 7. アスファルト	6. 建設材料に使用される高分子材料についての説明が行える. 7. 建設材料に使用されるアスファルトについての説明が行える.
		15週	7. アスファルト	7. 建設材料に使用されるアスファルトについての説明が行える.
		16週	期末試験	

評価割合							
	試験	課題					合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0